

GIANT MPH ブレーキシステム

ユーザーマニュアル



目次

1.はじめに2

2.仕様と互換性4

3.部品リスト5

4.重要なお知らせ6

5.操作7

6.メンテナンス7

7.ブレーキパッドの交換8

8.品質保証規定10

1.はじめに

このたびは、GIANT MPH ブレーキシステムをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

MPH ブレーキシステムは、機械式レバー操作でありながら、より高い制動力を発揮するお求めやすい価格の油圧ディスクブレーキシステムです。

主な特徴

- 機械式のブレーキ／シフト一体レバーで油圧ディスクブレーキを操作することができます。または、ブレーキやシフトレバーを交換することなく、既存の機械式ブレーキシステムを準油圧式システムに変換することができます。
 - ケーブル駆動のマスターシリンダーが、機械式ディスクブレーキのシンプルさと、油圧システムの高い制動力と滑らかな操作感を融合させています。
 - バランスのとれたレバー操作により、ライダーはブレーキ力と速度をより正確かつ容易に調整できます。
 - 激しい使用や長時間/急な下り坂でも、制動力が衰えません。
- 乾いた路面、濡れた路面のいずれにおいても、最適なブレーキ性能を発揮するよう調整されています。
- GIANT CONTACT エアロライトシステムに簡単に取り付けられ、一体感のある外観を実現します。

△注意

安全を確保するために、以下の指示に従ってください。

- 1.このケーブル式油圧ディスクブレーキは、高圧試験に合格した密閉されたシステムです。特に指定のないボルト/ネジを緩めないでください。オイル漏れによる故障の原因となります。
- 2.オイル漏れの兆候がある場合は、直ちに走行を中止し、お近くの GIANT/LIV 正規ディーラーにメンテナンスおよび修理を依頼してください。
- 3.走行前には必ずブレーキシステムが正常に作動することを確認してください。
- 4.ディスクローターやブレーキパッドにオイルやグリスなどが付着すると、制動力が大幅に低下するおそれがあります。特に指定のない限り、ブレーキシステムにクリーナーや溶剤などいかなる製品も使用しないでください。
- 5.ブレーキパッドとディスクローターは消耗品です。摩耗や損傷は当然予想されます。ディスクの表面に小さい傷があるのは正常です。走行前には必ずディスクローターの状態を点検してください。ディスクが変形したり、著しく摩耗（厚さ 1.5mm 未満）している場合は直ちに交換してください。
- 6.長時間または強いブレーキをかけると、摩擦によりディスクローターが非常に高温になります。火傷の原因となりますので、絶対に触らないでください。ブレーキ部品に液体をかけて冷却しないでください。修

理不能な損傷や故障の原因となります。ブレーキを調整する前に、必ずブレーキ部品の温度が下がっていることを確認してください。

7. オイルや汚れが付着したり、摩耗したブレーキパッドはすぐに交換する必要があります。パッドの最小厚さはバックプレートを含めて 2.7mm です。

8. 雨やぬかるんだ状態では、ブレーキ性能は低下します。ノイズやキーキー音がより強くなることもありますが、乾くと正常な状態に戻ります。

9. 回転するディスクローターに指を近づけないでください。指が挟まり、深刻なケガにつながる恐れがあります。

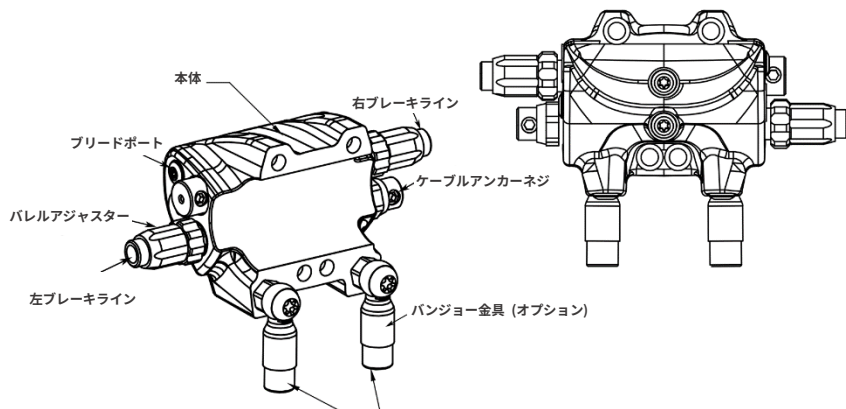
10. 制動力の低下とともにキーキーという音が続く場合は、パッドとディスクローターが汚れている可能性があります。お近くの GIANT/LIV 正規ディーラーにお問い合わせください。

2.仕様と互換性

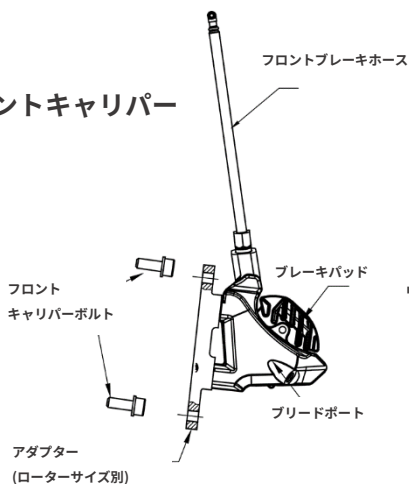
	互換ステム	GIANT CONTACTエアロライト
フィッティング	互換ハンドルバー	ロード用ドロップバー（外径31.8mm）
	キャリパーマウント	フラットマウント
機械式部品	ローターサイズ	140mm、160mm(対応するアダプターを使用)
	ローター厚さ	1.8mm
	互換ブレーキレバー	ドロップハンドル用機械式ブレーキレバー
	インナーケーブル	ロード用外径1.5mmのブレーキインナーケーブル
	アウターケーブル	ロード用外径5mmのブレーキアウターケーブル
	バレルアジャスター	あり
	ブレーキパッド	GIANT MPHブレーキパッド
	最小ブレーキパッド 厚さ	バックプレートを含み2.7mm
	フルード	SHIMANOミネラルオイル
油圧式部分	取付金具	あり
	バンジョー	メインボディー側のみ

3.部品リスト

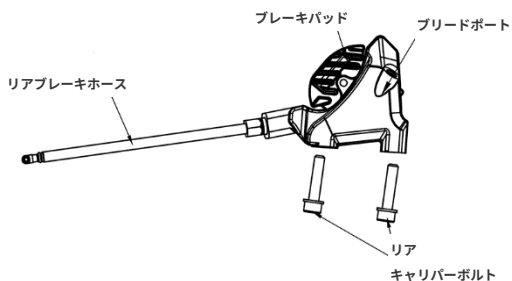
ブレーキ本体



フロントキャリパー



リアキャリパー

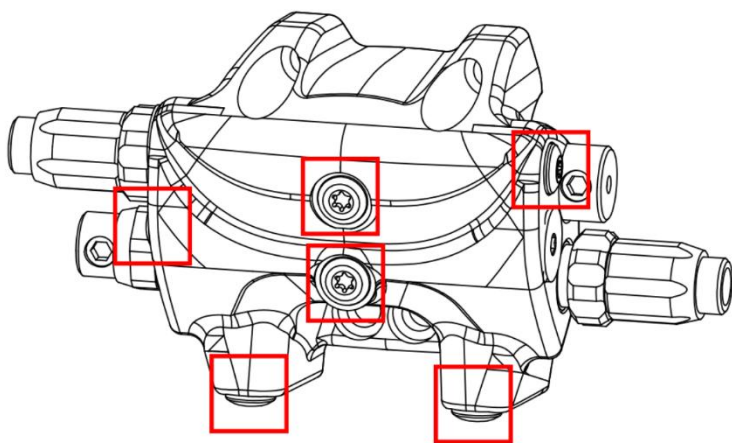


4. 重要なお知らせ

GIANT MPH ブレーキシステムは、ケーブル式油圧システムです。メインブレーキ本体には、製造プロセスで必要とされる未使用のポートがいくつかあります。これらの未使用のポートは、適切な密閉要件を満たすように特殊なネジで覆われています。下の図は、これらの未使用のポートとそれらを密閉するために使用される特殊なネジを示しています。

絶対にこれらのネジを緩めたり、締めたり、調整したりしないでください。

漏れ、腐食、または損傷した部品が見つかった場合は、直ちに乗車を中止し、最寄りのGIANT/LIV 正規ディーラーにお問い合わせください。



⚠警告

上記の注意事項を守らないと、突然ブレーキが効かなくなることがあります。

5.操作

⚠警告

ブレーキの制動力が不足していると、乗り心地と安全性の両方が損なわれます。常に**両方**のブレーキが正常に作動していることを確認してください。

走行前には必ず、ブレーキの制動を確認してください。

- ブレーキレバーがしっかりと握れ、素早くブレーキが作動していることを確認してください。
- 自転車のトップチューブの上にまたがり、ブレーキレバーをしっかりと握って、自転車を前方に押します。自転車はその場にとどまるはずですが、自転車が前に進む場合は、制動力が弱すぎます。

📖注記

- 問題が見つかった場合は、お近くの GIANT/Liv 正規ディーラーにお問い合わせください。

6.メンテナンス

毎走行後にブレーキシステムを点検することをお勧めします。濡れた布でブレーキ本体の汚れや汗を拭き取ります。ブレーキ本体、ホース、キャリパー、ブレーキパッド、ディスクローターにはクリーナーや溶剤などいかなる製品も使用しないでください。

ブレーキフルードの性質上、時間と使用頻度に伴って品質が劣化します。MPH ブレーキシステムの性能を長持ちさせるためには、定期的なメンテナンスが必要です。

ブレーキフルードは、1年を目安に交換することをおすすめします。

ブレーキフルードの交換には、専門的な知識と経験が必要です。サービスについては、GIANT/Liv 正規ディーラーにお問い合わせください。

アクション	毎走行後	走行 1 年
清掃、点検	✓	
ブレーキフルードの交換		✓ GIANT/Liv 正規ディーラーにお問い合わせください。

7. ブレーキパッドの交換

■ 注記

グランフォンドのような長距離ライドでは、予備のブレーキパッドを用意しておくことをおすすめします。このセクションではブレーキパッドの正しい交換手順について説明します。屋外で修理やメンテナンスを行うときは、必ず安全な場所で、周囲に注意を払ってください。

必要な部品と工具は次のとおりです。

GIANT MPH ブレーキパッド x 1

ロングノーズプライヤ x 1

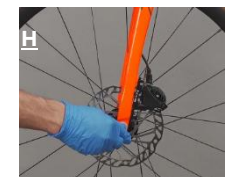
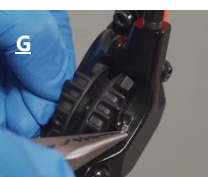
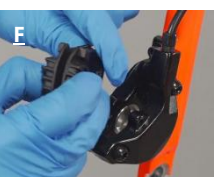
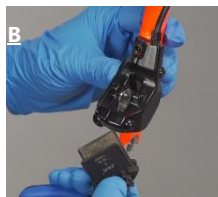
ノギス x 1(定期点検用)

プラスチックタイヤレバー x 1

1. ホイールを取り外します。
2. セーフティピンの先端をまっすぐに伸ばしてから、キャリパーから取り外します。図 A
3. ブレーキパッドを取り外します。図 B
4. ノギスを使用してパッドの厚みを測定します。バックプレートを含む最小値は 2.7mm です。図 C
5. プラスチック製のタイヤレバーを使用して、ピストンをゆっくりとキャリパーに戻します。図 D

△ 注意

ピストンが動きにくい場合は、無理に強い力でキャリパーに押し戻さないでください。パッドを外した状態でブレーキレバーを押さないでください。問題が発生した場合は、お近くの GIANT/LIV 正規ディーラーにお問い合わせください。



6. ブレーキパッドの正しい向きを確認します。上からキャリパー開口部の間にセットを置く前に、ブレーキパッドの間にスプリングを置きます。図 E & F
7. 新しいセーフティピンを挿入し、先端を 90 度曲げます。図 G
8. 自転車にホイールを取り付けます。ディスクローターをパッドの間に正しく配置するように注意してください。アクスルを挿入し、トルクをかけて締めます。図 H
9. ブレーキレバーを数回握り、レバーのタッチを確認します。安全な場所で試乗してください。

⚠注意

- 新しいブレーキパッドを装着すると、レバーの引きが以前よりもはるかに長く/深く感じる場合があります。これはブレーキキャリパーの設計によるもので、数回レバーを握ることで解消されます。通常の状況では、ブレーキパッドの交換後にブレーキケーブルの調整する必要はありませんが、このような感覚が続く場合は、お近くの GIANT/LIV 正規ディーラーにお問い合わせください。
- 新しいブレーキパッドやディスクローターを交換した場合、最初は制動力が低下します。安全な場所で試乗し、なじませる操作を行ってください。
- 新しいブレーキを適切になじませるには、安全な場所で自転車を走行させ、数回ブレーキレバーをかけます。その際、前輪をロックさせたりタイヤがスリップするほどブレーキをかけないでください。数回試すと制動力が著しく増加するはずですが、

8. 品質保証規定

ジャイアントは GIANT MPH BRAKE SYSTEM を購入日から 2 年間保証します。

本保証は、GIANT MPH BRAKE SYSTEM を新品でジャイアント正規販売店で購入し、その販売店で取り付けられた場合に限り適用されます。

限定保証

別段の定めがない限り、上記の保証または黙示的保証に基づく保証内容は、不具合のあるパーツと同等かそれ以上の価値があるとジャイアントが独自に判断するパーツへの交換のみに限らせていただきます。この保証は購入日より開始され、お買い上げいただきましたお客様ご本人にのみ適用されます。他人へ譲渡することはできません。ジャイアントはいかなる場合においても、契約、保証、過失、製造物責任、またはその他の理論に基づくものであっても、直接的、二次的、派生的に起こった人身傷害、物的損害、経済的損失に対して責任を負うことはありません。

保証できない事項

上記の保証または黙示的保証は、以下の事項には適用されません。

- 組み立てや材料の不具合がない状況における部品の通常の磨耗。
- ジャイアント正規代理店以外がサービスを提供した製品。
- 製品を元の状態から改造した場合。
- 通常とは異なる状況での使用。レース活動、商用、または本製品の設計目的以外の目的で使用情况
- 本書の指示に従わなかったために生じた損害。
- レース、ジャンプ、ダウンヒル、およびそのような活動の練習などでの使用。または過酷な条件や気候にさらしたり、その中で製品を操作した結果として生じた塗装、仕上げ、デカールの損傷。
- パーツ交換または修理にかかる工賃。

本保証書で提供されているもの、およびすべての追加的な保証によるものを除き、ジャイアントとその従業員、および販売店は、ジャイアント製品に起因するあらゆる損失や損害に対し、その責任を負うことはありません（偶発的または派生的な損失、不注意や不履行による損害を含む）。

ジャイアントはここで明記した、または明記していない保証以外の内容を、保証として行うことはありません。

製品価値や特定の目的に対する適合性に関する事柄を含む、ここに明記されていない全ての保証は、上記の保証期間内にのみ適用されるものとなります。

保証を受ける場合には、ジャイアント正規販売店までお申し付けください。保証を受ける場合には、購入時のレシート、またはその他の購入日を証明するものがが必要です。

海外で購入された製品の保証は有償となり、追加の制限を受ける場合があります。保証期間および詳細は国ごとに異なる場合があります。この保証はお客様に特定の法的権利を与えるものです。これらの権利は、居住地により異なる場合があります。この保証はあなたの法的権利に影響を与えません。

サービスセンター

お近くの Giant 販売店を探すには、www.giant-bicycles.com にアクセスしてください。